

令和3年度12月補正予算(案)について

総額 1,017,451 千円

～主な事業～

I 新型コロナウイルス感染症対策 【338,353 千円】

1. ワクチン接種の着実な実施と自宅療養者等への支援

- (1) 3回目ワクチン接種の実施
- (2) 自宅療養者等への支援

2. 事業者支援 ※国及び県の月次支援金への上乗せ支援は、10月まで継続して対応

- (1) 保育所・学童保育所等における感染症対策に対する支援
- (2) ICTを活用したスマート農業設備の導入に対する支援
- (3) 市内物産事業者への支援

3. 学校における児童・生徒の学習環境等の充実及び感染対策

- (1) 体育館における授業・発表会等に必要な設備の充実
- (2) 学校図書館の充実
- (3) 学校給食調理における衛生管理及び感染防止に係る設備の充実

4. 新しい生活様式に対応する市民サービスの向上

- (1) おくやみコーナーの設置
- (2) 電子図書館の導入
- (3) 文化会館におけるオンライン配信等設備の充実
- (4) 安心な公園利用の推進

5. 公共施設等における感染対策等

- (1) 市民窓口混雑防止対策
- (2) 市役所駐車券の発行における感染対策
- (3) 消防団への安全装備等の整備
- (4) 公式LINE登録者数増加に向けた取組み

II 災害からの復旧・復興と防災力の強化 【571,189 千円】

1. 災害復旧・復興

- (1) 令和3年8月の大雨による農業用施設、がけ地等の復旧支援
- (2) 令和2年7月豪雨による公共土木・農業用施設等の復旧の継続

2. 防災力の強化

- (1) ため池の改修
- (2) 道路の冠水対策
- (3) 手鎌野間川の河川改良に向けた調査

III その他 【107,909 千円】

東部環境センター整備、清掃自動車購入、国県支出金返還金、予備費の減 等

※主な事業を抜粋しているため、金額の合計が一致しない場合がある

1. ワクチン接種の着実な実施と自宅療養者等への支援 [191,898 千円]**(1) 3回目ワクチン接種の実施 (186,718 千円)**

3回目のワクチン接種の実施のため、接種体制の確保や接種券の送付等を行う

(2) 自宅療養者等への支援 (5,180 千円)

自宅療養者及び濃厚接触者等に対し、食糧、日用品等を支援する。また、パルスオキシメーターの貸与を行う

2. 事業者支援 [17,800 千円]

※国及び県の月次支援金への上乗せ支援は、10月まで継続して対応

(1) 保育所・学童保育所等における感染症対策に対する支援 (13,800 千円)

保育所等・学童保育所等へのマスク等の感染防止用の備品購入に対する支援を行う
(対象：保育所等 22 施設、学童保育所等 22 箇所、天領保育所)

(2) ICTを活用したスマート農業設備の導入に対する支援 (3,000 千円)

ICT等を活用したスマート農業の更なる普及を促すとともに、既に導入している農業者の生産性向上のため、RTK基地局の設置に対する支援を行う

※RTK基地局：Real Time Kinematic の略称

RTK基地局導入により、全自動運転トラクター、防除用ドローンなどのGPSを使った農業用機械の誤差が少なくなり（現状 50 cm～数m⇒2～6 cm）、正確性が向上することで、これらの機械の導入が促進されることが期待される

(3) 市内物産事業者への支援 (1,000 千円)

コロナ禍において売上減少等の影響を受けている市内物産事業者への支援として、成人式にて新成人（700 人）にお菓子等の詰め合わせを贈呈し、市内特産品のPRを行う

3. 学校における児童・生徒の学習環境等の充実と感染対策 [86,702 千円]**(1) 体育館における授業・発表会等に必要な設備の充実 (13,000 千円)**

3密回避等のために、体育館で授業や研修会・発表会等を行う際に必要なプロジェクターやスクリーン（小学校 18 校、中学校 9 校、特別支援学校 1 校、教育研究所 1 ヶ所に各 1 セット）を整備する

(2) 学校図書館の充実 (2,410 千円)

新たな生活様式による読書環境や学習環境の変化に伴う児童・生徒の多様なニーズに対応できるよう、学校図書館の蔵書を充実させる

(3) 学校給食調理における衛生管理及び感染防止に係る設備の充実 (63,302 千円)

学校給食調理室の衛生管理及び感染防止をより徹底するために、小学校及び特別支援学校に真空冷却機（小学校 19 台、特別支援学校 1 台）を導入するとともに手洗い施設を充実する

4. 新しい生活様式に対応する市民サービスの向上 [55,588 千円]

(1) おくやみコーナーの設置 (5,500 千円)

多岐にわたる死亡に関連する手続きをワンストップで案内する窓口（おくやみコーナー）を設置し、来庁者の手続きに要する手間や時間的負担を軽減する。

(2) 電子図書館の導入 (33,300 千円)

読書活動の推進や市民の学習支援のため、図書館に来館しなくてもパソコンやスマートフォンから電子書籍を借りることが可能となる電子図書館を導入する（導入冊数：約 8,000 冊）

(3) 文化会館におけるオンライン配信等設備の充実 (9,613 千円)

文化会館に映像配信設備（高輝度プロジェクター）を導入し、密を避けるための分散開催やオンラインでのライブ配信等に対応する環境整備を行う（大・小ホール各 1 台）

(4) 安心な公園利用の推進 (5,000 千円)

人と人の距離を比較的取りやすい公園において、除草や清掃、花植え等の美化活動を行う環境を充実させることで、ボランティア（公園愛護会等）の活動を支援する。また、より安心して公園を利用できる環境を整えるため、抗ウイルス加工ベンチを設置する（30 基程度）

5. 公共施設等における感染対策等 [57,912 千円]

(1) 市民窓口混雑防止対策 (3,942 千円)

複数の窓口を備える国民健康保険の窓口にて、窓口毎の呼出し番号表示器を設置するなどして、窓口の混雑緩和を図る

(2) 市役所駐車券の発行における感染対策 (6,000 千円)

繰返し使用している駐車サービス券を利用者へ交付する方式から、サービス券を交付せず駐車券（入庫時発券）に対して無料化处理する方式（認証機 62 台）へ変更する

(3) 消防団への安全装備等の整備 (17,000 千円)

消防団の安全安心な活動のために、感染防止にも寄与する防火服と防火帽（264 セット）を導入するとともに、感染対策に必要な消耗品等を購入する

(4) 公式LINE登録者数増加に向けた取組み (3,000千円)

感染状況や感染防止対策等に係る情報をタイムリーに届けることができる公式LINEの登録者数増加を図るため、期間限定の登録キャンペーンを行う

II 災害からの復旧・復興と防災力の強化 【571,189千円】

1. 災害復旧・復興 [255,927千円]

(1) 令和3年8月の大雨による農業用施設、がけ地等の復旧支援 (21,157千円)

令和3年8月の大雨により被災した農家の農地や農業用施設等及びがけ地（国・県の支援の対象外）の復旧支援等を行う

（農業用機械1件、農業用施設1件、大豆農家営農継続支援1,703a、果樹園4件、水田1件、がけ地5件）

(2) 令和2年7月豪雨による公共土木・農業用施設等の復旧の継続 (241,096千円)

令和2年7月豪雨により被災した公共土木施設、農業用施設等の復旧を継続して行う（里道3か所、ため池1か所、水路26か所、河川1か所）

※令和3年度から令和4年度にかけて実施予定分

2. 防災力の強化 [315,262千円]

(1) ため池の改修 (50,000千円)

歴木地区の老朽化したため池（小野堤・三田堤）について、防災調整池として活用するため、実施設計等を行う

(2) 道路の冠水対策 (233,917千円)

新開町及び健老町地区の道路冠水被害の軽減のため、道路排水施設を改良する。また、冠水被害が顕著な道路に冠水監視カメラ等（6台）を設置する

(3) 手鎌野間川の河川改良に向けた調査 (20,000千円)

浸水対策のため、手鎌野間川の河川改良に向けた調査設計業務委託を行う

III その他 【107,909千円】

東部環境センター整備 56,000千円、清掃自動車購入 32,200千円、

国県支出金返還金 21,743千円、予備費の減 △40,000千円 等